

昔の

『美しい栗山川』を

取りもどそう

「栗山川浄化啓発作品入賞者決定」

栗山川汚染防止対策協議会では、栗山川の汚染防止意識を高めてもらおうと、毎年、栗山川周辺市町村の小中学生に浄化啓発作品を募集しています。

第22回目となつた今回は、作文・標語・ポスターに、833点の応募がありました。

なお、入賞作品は、今後の栗山川汚染防止の啓もうに活用させていただきます。横芝町の入賞者は次の通りです。

—敬称略—

【作文の部】

最優秀 優秀 優秀
優秀 優秀 優秀
神 齊 渡 邊
保 藤 邊
泰 子 (横芝中2年)

【標語の部】

最優秀 優秀 優秀
優秀 優秀 優秀
神 齊 渡 邊
保 藤 邊
泰 子 (横芝中2年)

【ポスターの部】

吉佐 清 石 古 玉 三
田瀬 宮 橋 村 造 木
朱 仁 将 竜 紗 紗 也
里 彦 大 馬 耶 (横芝中1年)
(横芝小4年) (横芝小5年) (横芝小6年) (横芝小6年)

『自分自身にできること』

横芝小4年

齊藤 貴子



『栗山川汚染防止』

横芝中2年

渡邊 泰子



私の家は、栗山川のとなりです。だから私は、栗山川を毎日のように見ています。すると、色々な発見があります。中でも一番気になったことは、今までういていなかった油が最近うき出しているということです。でもなんで油がういたりするのでしょうか。私は三つの理由を考えました。

一つ目の理由は、家庭はい水だと思います。横芝では、下水しょり場に家庭はい水を送っている家は、ほんの一部でしかないと思います。家庭はい水を栗山川に流す人の方が多いと思います。

二つ目の理由は、つり人や川の近くを歩く人などによるゴミのポイすだと思います。つりをしながら、お店で買ったお弁当を食べる人がいます。私が通りかかった時につりをしていた人は、食べ終わったお弁当を川や土手に捨てていました。こういう人は、けっこういると思います。

三つ目の理由は、水門を開めていることだと思います。水門を開めることによって水がくさり、もが生えて川が緑色になります。又、夏はとくに川がくさくなります。私なりに、この三つが主な原因になると思います。

そこで、私が川をきれいにする方法はないか考えてみました。家庭はい水をへらすには、食器をあらうとき、油がついた食器以外は、せんざいを使わないようにします。せんざいを使うときは、できるだけ天然に近いせんざいを使うように心がけます。そうすることで、一つの家庭から出るはい水に入っている油の量がへり、町全体の量もへらすことができます。

次に、ポイすてをへらすには、月のカン・ビンのしゅうしゅう日に拾って家のゴミといっしょに出します。又、お弁当の容器などは、もえるごみのふくろに入れて出すようにします。この他に、町のゴミをへらす運動にも参加して町の中のゴミがなくなるようにしたいです。町にゴミが落ちていなければ、ポイすてをしようとは思わないと思います。

そして、栗山川の花いっぱい運動に参加して、川辺をきれいにしていきたいと思います。栗山川が魚の住みやすいきれいな川になれば、私はとてもうれしいです。きっとみんなもうれしくなると思います。

そのためには、私一人の心がけでは足りません。一人一人が自分できることを考え栗山川をみんなできれいにしていきましょう。

「栗山川は、きたなくなったよなあ。昔は栗山川で泳げたくらいなのに。」

おじちゃんの言った言葉に、私は驚いた。なんと、今ではあんなに黒くなった栗山川の水が透きとおっていたという。

以前は、栗山川にもホタルがいたという。ホタルは、きれいな川のあるところにしか住まない。でも、最近は、栗山川でホタルは見られなくなった。その原因を私は、調べてみたところ、河川の汚れ、中性洗剤の普及による汚物の沈殿と農薬や化学肥料の使用等により、ホタルが成虫になるまでに必要なカワニナ、ミヤイリ貝、モノワラ貝、サカマキ貝等の貝類が減少したことが主な原因になっていることがわかった。

なぜ、こんなに川が汚れてしまったのだろう。私達の日ごろの生活が原因なのだろうか。日ごろ使っている水は下水となって、栗山川へ流れている。生活排水も川の汚れに大きな影響を与えている。まず、第一に水に流すのをできるだけ減らすこと、ゴミとして出せるものはゴミとして出す。家庭から流れ出る汚れを少なくするよう気をつけることを心がけた方がいいと思う。

また、ゴミを捨てたりするマナーの悪い人達がいる限り栗山川はきれいにならないと思うのでマナーをきちんと守ってほしい。

でも最近、小学校でさけの放流をしたり、栗山川周辺に木や花を植えたり、そうじなどをしてきれいにしている人達もいる。みんな、少しでも栗山川がいろいろな生物が生活できるような、きれいな川になってほしいという気持ちからだと思う。

私もそんなきれいな川にするために何ができるだろうか考えたが、すぐに思い浮かばなかつたけれども、自然を感じながら生活し、環境の大切さを改めて感じました。

これからは、少しでも川がきれいになるように、一人一人が節水に心がけたり、流れ出る汚れを少なくしたりする気持ちを持つように気をつけたい。

そしていつか、ホタルの光るきれいな川辺になって、泳げるような栗山川になるといいです。